

「日銀短観(12月調査)」結果のポイント

- 2019年12月13、16日に日銀が公表した「全国企業短期経済観測調査」(短観)をみますと、企業の景況感を表す全規模全産業の業況判断DI(「良い」-「悪い」)は、+4と前回9月調査比4ポイント(以下P)、4四半期連続で悪化しました。製造業は-4、非製造業は+11といずれも同3P悪化しています。もっとも、非製造業は高水準を維持し底堅い状況にあり、現状、製造業の業況悪化の非製造業への波及は限定的です。
- このうち、大企業製造業は±0と9月比5P、4四半期連続の悪化となっています。2013年3月(-8)以来、6年9か月振りの低水準です。業種別にみますと、とくに加工業種で悪化が目立ちます。はん用機械や生産用機械、造船・重機、自動車等の加工業種は、米中貿易摩擦や世界経済減速に伴うアジア向け輸出の減少等から、窯業・土石製品、鉄鋼等ではオリンピック関係需要のピークアウトから業況感が悪化しています。一方、素材業種のうち、紙・パルプ、石油・石炭製品、非鉄金属では中国経済の底入れ期待や原油市況等の持ち直しから業況感が改善しています。
- 大企業非製造業は+20と9月比1P、2四半期連続で悪化していますが悪化は僅かです。また、水準も歴史的に高く、内需は引続きしっかりしているとの評価が可能です。業種別にみますと、卸売・小売、対個人サービス等は消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減と自然災害による販売減少から、建設、不動産、対事業所サービス等はオリンピック関係需要のピークアウトから業況感が悪化しています。一方で、宿泊・飲食サービスは、ラグビーワールドカップの特需等から、物品賃貸(リース)は台風の復旧需要から業況感が改善しています。
- 先行きの企業の景況感は、全規模全産業で±0と今回調査比4P悪化しています。製造業は-7、非製造業は+5と各々同3P、6Pの悪化となっています。製造業では、半導体やスマートフォン等IT関連の需要回復を見込む一方、世界経済の不透明感が続くとの見方も根強い状況にあります。一方、非製造業では、消費税率引上げに伴う消費の減退を懸念する向きが依然少なくありません。
- 次に事業計画をみますと、2019年度の売上高は、全規模全産業で前年度比▲0.1%と僅かながら減収に転じています(9月比▲0.8%)。製造業は同▲1.4%(同▲1.5%)、非製造業は同+0.6%(同▲0.4%)と製造業が減収に転じました。
- 2019年度の経常利益は、全規模全産業で前年度比▲7.5%の減益計画で、9月比▲0.9%下方修正されています。製造業は同▲13.9%(同▲4.7%)の大幅減益となる一方、非製造業は同▲3.0%の減益ながら上方修正されています(同+1.6%)。この背景には、人件費等の上昇、販売価格の下落圧力があります。製造業の大幅減益には、想定為替レートの円高化も影響しています。
- この間、大企業の販売価格判断(「上昇」-「下落」)は、製造業が前回-4→今回-6→先行き-8、非製造業が同+5→+5→+4と、製造業で「下落」超幅が拡大する一方で、非製造業では「上昇」超を持続しています。一方、仕入価格判断(同)は、製造業が同+5→+6→+8、非製造業が同+12→+11→+12といずれも「上昇」超が続いています。仕入価格の上昇テンポはひと頃に比べ鈍化していますが、仕入価格の上昇分を販売価格に転嫁できる環境は製造業を中心に悪化傾向にあり、企業の採算性は厳しいと言えます。
- 2019年度の設備投資計画(土地投資額を含む、ソフトウェア・研究開発投資額を含まないベース)は、全規模全産業で前年度比+3.3%増加の計画です(9月比+0.8%)。製造業は同+6.8%の増加(同▲0.5%)、非製造業も同+1.2%と増加に転じています(同+1.6%)。企業は人手不足を踏まえた省力化投資や次世代通信規格「5G」への対応等の成長分野への投資、さらには、ソフトウェア投資、研究開発投資も活発に行っています。
- この間、生産・営業用設備判断(「過剰」-「不足」)は、全規模製造業が+1と9月比1P悪化し「過剰」超に転じています。一方、全規模非製造業は-5と同1P改善し「不足」超を維持しています。先行きは、製造業が-1と今回比2P改善し「不足」超に転化、非製造業は-6と「不足」超幅が同1P拡大しており、非製造業を中心に生産・営業用設備の不足感が根強い状況が続く見通しです。
- 雇用人員判断(同)は、全規模製造業が-17、同非製造業が-40と、9月比「不足」超幅が製造業は3P縮小する一方で、非製造業は高水準で横ばいとなっています。先行きは、製造業が-19、非製造業が-43と、「不足」超幅が今回比2P、3P拡大し、雇用の「不足」超は深刻化する見通しです。

(筑波総研チーフエコノミスト 渋谷康一郎)